

- エ 小・中・高校における社会教育的活動での指導  
 ② 登録者の活用の実績（活用延人数）

活 用 区 分	活 用 回 数	
市 町 村	公民館	1,618
	その他	387
学 校（小・中・高校）	216	
社 会 教 育 関 係 団 体	761	
グ ル ー プ、 サ ー ク ル	2,440	
そ の 他	305	
計	5,727	

## 5 婦人団体後継者養成研修会

### (1) 趣 旨

婦人団体のもつ役割を検討し、団体の運営や活動等について研究し合い、後継者としての資質の向上を図り、健全な婦人団体の育成に資する。

### (2) 期日・会場・参加者

- ① 期 日 昭和60年6月6日(木)～6月7日(金)  
1泊2日
- ② 会 場 (財)福島県婦人会館
- ③ 参 加 者 99名

### (3) 内容及び方法

- ① 研究主題 「現代社会における婦人団体活動のあり方」
- ② 講 義  
 ア 生涯教育の必要性と地域づくりについて  
 イ 婦人団体の組織と運営及び指導者のあり方について
- ③ 研究協議  
 ア 婦人団体活動の問題点とその対策
- ④ そ の 他  
 ア フィルム・フォーラム  
 「婦人のライフサイクルと学習課題」  
 イ 実技 「婦人の室内ゲーム」

## 6 婦人国内研修

### (1) 趣 旨

婦人の代表者を県外に派遣し、その地域における婦人の生活・学習・団体活動・社会教育施設等の実地視察・研究調査を行い、社会的視野を広め、指導者としての資質の向上を図る。

### (2) 期日・派遣先・参加者

- ① 期 日 昭和60年9月10日(火)～14日(土) 4泊5日
- ② 派 遣 先 山形県・秋田県
- ③ 参 加 者 7名 外に引率1名

### (3) 視察調査地並びに研修内容

- ① 山 形 県  
 ア 山形県の婦人団体活動の現状と課題について（山形県婦人連盟、山形市連合婦人会役員との交歓）  
 イ 山形県立博物館・教育資料館、山形市公民館の見学

### ② 秋 田 県

- ア 秋田市の婦人団体活動の現状と課題について（秋田市連合婦人会役員との交歓）  
 イ 秋田県生涯教育センター視察

## 7 婦人学級生研究大会

### (1) 趣 旨

県内の婦人学級の代表及び婦人教育関係者が一堂に会し婦人学級の運営・学習活動について研究協議を行い、婦人学級の改善充実を図る。

### (2) 期日・会場・参加者

- ① 期 日 昭和60年11月19日(火)～20日(水)
- ② 会 場 福島市民センター（受付・開閉会式・講演・部会・全体会、会場）  
福島県婦人会館（部会会場）
- ③ 参 加 者 婦人学級生・婦人教育関係者等 281名

### (3) 内 容

- ① 研究主題  
生涯の各時期における婦人の学習のあり方
- ② 講 演  
 ア 現代に生きる婦人の学習のあり方  
 文部省社会教育審議会委員 山本和代  
 イ 女性の生き方・昔と今  
 郡山女子大学短期大学部教授 高橋哲夫
- ③ 研究協議  
 ア 構 成 6部会  
 イ 部会別協議題  
 (ア) 幼年期の子どもをもつ婦人の学習  
 (イ) 少年期の子どもをもつ婦人の学習  
 (ウ) 青年期の子どもをもち、主に家事に従事している婦人の学習  
 (エ) 青年期の子どもをもち、就職している婦人の学習  
 (オ) 子どもを独立させ、主に家事に従事している婦人の学習  
 (カ) 子どもを独立させ、就職している婦人の学習
- ④ 全 体 会  
 部会報告、質疑応答、まとめ

## 8 婦人教育指導者研修会

### (1) 趣 旨

市町村における婦人教育活動を推進するための中心的な役割を果たす民間の有志指導者を養成するため、婦人教育活動の企画・実施に必要な知識・技術の習得を図る。

### (2) 期 日

- ① ブロック研修（事前）昭和60年7月2日(火)
- ② 中央研修（前期）昭和60年7月9日(火)～11日(木)
- ③ ブロック研修（中間）昭和60年9月9日(月)
- ④ 中央研修（後期）昭和60年10月29日(火)～31日(木)

### (3) 会 場

- ① ブロック研修 各教育事務所ごと 県下7会場
- ② 中央研修 国立磐梯青年の家

### (4) 参 加 者 93名

対象 原則として年齢45歳未満の婦人で、次の①～④の